

Japan
Handball
Association



- 日本選手権
- レ 国民体育大会
- ジャパンオープン
- クラブ選手権
- ブロック大会
- 都道府県大会

- 男子
- レ 女子
- 一般
- 学生
- 高校生
- 高等
- 中学生
- 小学生

ハンドボール No.31

公式記録用紙

チーム A						チーム B															
A 兵庫県			B 富山県																		
都道府県		市区町		会場		観客数		年 月 日		回戦											
茨城県		蒲城市		常総運動公園体育館		401		2019 10 3		1回戦											
得点	A	B	失点	A	B	得点	A	B	失点	A	B										
	6	15	17	32																	
7m得点/総数	チームタイムアウト			チームタイムアウト			7m得点/総数														
	2/3	1 6'58	2前 26'35	3 16'24			1 26'29	2	3	2/2											
No.	チームA				G	W	Z'	Z''	D	DR	No.	チームB				G	W	Z'	Z''	D	DR
1	舟久保 朱音										①	安田 絢恵									
②	大塚 麻由										2	飯塚 美紗希				8					
3	横田 希歩				8						3	楠木 祐穂				8		/			
4	辻 菜乃香				1						4	高木 裕美子				3					
5	三谷 樹佳				2	/					5	佐々木 春海				7	/				
6	竹垣 果奈				1						6	菊池 杏葉									
7	斎原 莉帆										7	土平 瑠華									
8	塩田 成未				1	/					8	佐藤 一実				3					
9	亀谷 美加										9	横崎 遥				3					
10	伊藤 麗莉				3						10	鎌倉 絵美子						/			
11	鳥山 佳永				1	/					11	菅多 奏									
12	遠藤 祐奈										12	金山 桃歌									
役員A	高祖 加奈子										役員A	大森 聡									
役員B	加納 庸光										役員B	金 基成									
役員C	佐久川 ひとみ										役員C	柳 美点									
役員D	堀川 夢										役員D	島 功輔									
A	高祖 加奈子				チーム役員A 署名				チーム役員B				大森 聡				B				
特記事項																					

レフェリー	青木 翔平	北野 冬馬	審判長	青木 翔平	北野 冬馬
TD	小貫 正敏	宮内 敏		小貫 正敏	宮内 敏
JHA オフィシャル	菊田 政行			菊田 政行	

得点(G), 警告(W), 退場(Z), 失格(O), 報告書付失格(D) 特記事項に報告書として内容を記入

第74回いきいき茨城ゆめ国体2019

試合結果・戦評報告書

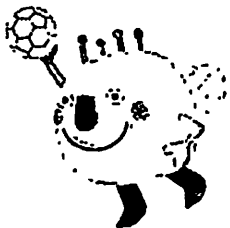
競技日	10月3日(木)	試合番号	C-キ	回戦	1回戦
種別	女子	会場	常総運動公園総合体育館		
Aチーム名			Bチーム名		
兵庫県			富山県		
得点合計	小計		小計	得点合計	
17	6	前半	15	32	
	11	後半	17		
		第1延長前半			
		第1延長後半			
		第2延長前半			
		第2延長後半			
		7mTC			

戦評

富山県のスローオフで始まった。先制は富山県⑨横嶋のディスタンシュートであった。その後も③檜木の連続得点などにより4連取して、兵庫県はたまたまタイムアウト。⑥竹垣のシュートなどで詰め寄るが富山県の運動量あるディフェンスに対しリズムに乗り切れない。富山県は②飯塚のシュートや速攻で着実に得点を重ねて15分を過ぎた。18分富山県は⑩鎌倉の2分間退場を出すも、キーパー安田のナイスセーブもあり主導権を渡さなかった。激しい攻防が続く中、兵庫県は③横田の巧みなミドルシュートによる連続得点が27分に決まり食い下がるが、前半は15対6の富山県リードで折り返した。

後半立ち上がり兵庫県⑩伊藤のミドルシュート、富山県は④高木のスカイシュートに始まり3得点を奪い合う。両チームともキーパーがよく当たっており、目まぐるしく攻守の入れ変わる展開の中、10分、兵庫⑪鳥山が2分間退場、富山県②飯塚の7mTが決まりじわじわと点差を引き離しにかかる。11点差と開いた6分過ぎ兵庫県は2回目のタイムアウトで立て直しを図るも、富山県の勘所を掴んだディフェンスの前にパスカットを許し、逆に速攻を許してしまう。富山県は19分過ぎ③檜木からの5連続得点で16点差とし圧倒し出し試合は自力に勝る富山県が32対17で勝利した。兵庫県は学生主体のチームらしく退場者を出しても得点をするなど、運動量を落とすことなくスピーディーなハンドボール披露し、その健闘は会場の歓声を受けた。

(JOT 茨城大会 女子1回戦 兵庫県-富山県)



記載者氏名	小松崎 真
送信日時	10月3日(木) :
送信者サイン	